

加古川ココロンクラブ活動報告

発表者 久世 始義
令和2年3月7日

6月 市長を囲む懇談会



懇談会の様子



記念撮影

令和元年6月30日 青少年女性センター

加古川未来図



加古川市

協働のまちづくり基本方針

基本理念

みんなが活躍 協働で創る 輝くまち

基本目標1

市民一人ひとりが活躍するまちを目指します

基本目標2

団体の活力がみなぎるまちを目指します

基本目標3

多様な主体がともに課題に向き合い、解決できるまちを目指します

一人ひとりの方が活躍し、協力し合って輝くまちを目指して「協働のまちづくり基本方針」を策定しました。
みなさんの力によって作られる未来の加古川市は、どのようなまちになっているのか見てみましょう。

シーン1



地域に住んでいる人や働いている人が、地域のことについて自分たちで決めて、自ら取り組んでいます。



会社が空き車両を提供し、お店の人が運転するなど、地域で助け合って高齢者の送迎をしています。



地域の危険箇所や、事業者が災害時に提供できる場所等の情報を持ち寄り、安全・安心マップを作っています。

地域のみんなが力を出し合って、自分たちで地域をより良くしているんだね。

シーン2



仕事をしていた時に身につけた救急救命の知識を生かし、町内会で救命処置を教えています。



ランニングが好きな人が集まり、ランニングバトルを行って、地域の安全を守っています。

仕事で得た知識・技術や趣味を生かして活躍できる機会があるなんてステキね。

シーン3



町内会の清掃活動に、事業所の人も参加して、地域をきれいにしています。



事業所内の空き部屋を、市民活動団体による読み聞かせの会場として提供しています。

事業所の人も地域の一員としていろんな活動に取り組み、地域に貢献しているんだね。



幸せを実感できるまちを目指して

- ①子育てするなら加古川市
- ②協働で創る 輝くまち
- ③安全・安心なまちづくり
- ④地域に根ざした公共交通
- ⑤持続可能な社会

※今回のオープンミーティングでは、上記5点の
ポイントに絞ってご説明します。

5

①子育てするなら加古川市

出産から乳幼児期まで

- 新 風しん予防接種費用の一部助成
- 拡 産前・産後家事ヘルパー派遣
- 経 子どもの医療費無料
- 拡 幼児教育の無償化
- 拡 保育所などへの看護師配置
- 経 加古川駅南子育てプラザの
リニューアル



6

②協働で創る 輝くまち

新 協働のまちづくり市民会議 × 熟議2019

経 協働のまちづくり推進事業補助金

- ・地域協働型
- ・スタート応援型〔一般枠・学生枠〕
- ・テーマ設定型

令和元年度テーマ

「結婚から子育てまで“ぐうっと”応援するまち」



9

協働のまちづくり推進事業補助金 交付事業一覧(平成31年度)

団体名	事業名	事業内容
1 選手ボランティア30	地域で子育てする親子の水辺環境整備事業	地域住民の憩いの場や子どもたちの自然体験学習の場の造成を目的に、神前川の30メートル水路周辺の環境整備活動を町内会や老人会と協働で実施する。
2 フレンドリー	地域住民や一人暮らし高齢者へのいきいき活動	町内会や老人会と協働で、地域住民や高齢者の孤立化防止・地域コミュニティへの参加のきっかけづくりのため、「歌って踊って笑って」の演奏・盛り上げ活動を実施する。
3 加古川おやこ劇場	加古川おやこ劇場 第266回例会 と特別例会 「かさじぞう三まいのおふだ」	本物の芸術に触れ、親子一緒に鑑賞し感動を共有することで絆を深め、当日の鑑賞だけでなく事前・事後の取り組みで楽しみの幅を広げ、子どもの文化レベル向上を目指す。
4 特定非営利活動法人 生涯学習サポート兵庫	かこがわ子育て応援フェスティバル	地域の中で孤立しがちな子育て世代や、子育て支援団体同士のつながりの場をつくるため、さまざまな取り組みを紹介するフェスティバルやファミリーコンサートを開催する。
5 株式会社 大和生研	織造	地域密着の企業として地域に貢献するために、消極的な独身男女に出会いの場を提供し、交際や結婚に結びつけることを目指す。
6 ママハタ加古川校	赤ちゃん先生クラス	子育て中の母親の孤立化を防ぎ、自己肯定感を高めるために、子育て中の母親と乳幼児(0～3歳児)が、小～高校生と触れ合う機会を提供し、生徒に命の大切さを伝えたり、キャリアデザインやライフプランを考える機会を提供する。
7 一般社団法人 神話からつながるまちづくり	加古川市物語・神話・伝説をテーマにしたまちづくり	若い世代が自らの地域に愛着と誇りを持ち、少子化、人口減少を阻止するために、地域の歴史を活かした結婚支援事業を行い、子どもを持つことの素晴らしさを地域ぐるみで広く発信する。

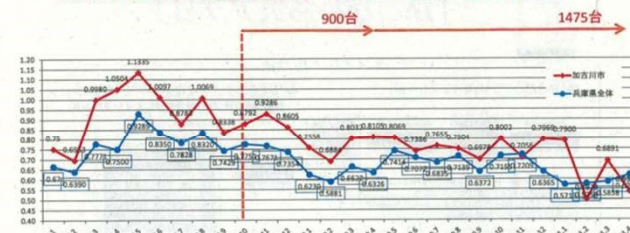
10

③安全・安心なまちづくり

【見守りカメラ・見守りサービスの効果 その1】

刑法犯罪認知件数が兵庫県平均を下回りました

刑法犯罪認知件数の推移 (H29.1～H31.4・人口1,000人あたり)



13

③安全・安心なまちづくり

【見守りカメラ・見守りサービスの効果 その2】

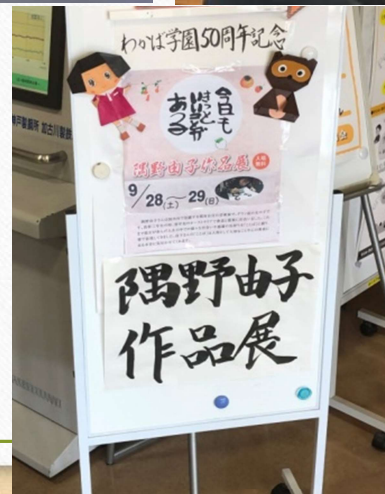


・高齢者の見守りにも効果的



14

9月 わかば学園50周年記念行事参加



尾上公民館

みんなで一步一步 つみ重ねてきた50年

わかば学園の年表



周年 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

1969 (昭和44) 10月11日
久保田静子先生も和暦と同じ44歳!
加古川町備後に「わかば学園」開園



1979 (昭和54) 1月5日
現在地である尾上町養田に移転
7月14日
「福祉の店わかば」オープン



20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38



20周年記念テレカ



1997 (平成9) 玄関増築
1999 (平成11) 新しく土地購入造成工事
2003 (平成15) 4月
「菓子工房」設立
5月
寺家町商店街に「ふれ愛ランド」オープン



ココロクラブと交流開始



兵庫県高齢者特別賞受賞！

久保田先生は現在94歳
あふれる情熱とパワーに脱帽！



39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50

2008（平成20）

4月

バイオディーゼル事業 開始

10月

「特定非営利法人 わかば福祉会」設立



2016（平成28）

4月

グループホーム
「森の家」設立

わかば学園開園50周年！！



2019（平成31）

4月

尾上公民館に
「喫茶わかば」オープン



学園名物の手作りお寿司



早期から作る手作りあんぱん



わかば農園



2013（平成24）

2月

グループホーム「ふれ愛ホーム本館」設立



わかば学園を語る上で欠かせないのは
園長先生の最愛のパートナー

「校長先生」。

44歳で新たな、大きな一歩を踏み出す
決意をした園長先生を、いつも隣で
おだやかに、あたたく支え続けて
こられました。

校長先生が亡くなってから7年。
いまでも園長先生と学園のみんなを優しく
見守ってくれている…そんな気がします。



WE LOVE KOCHO



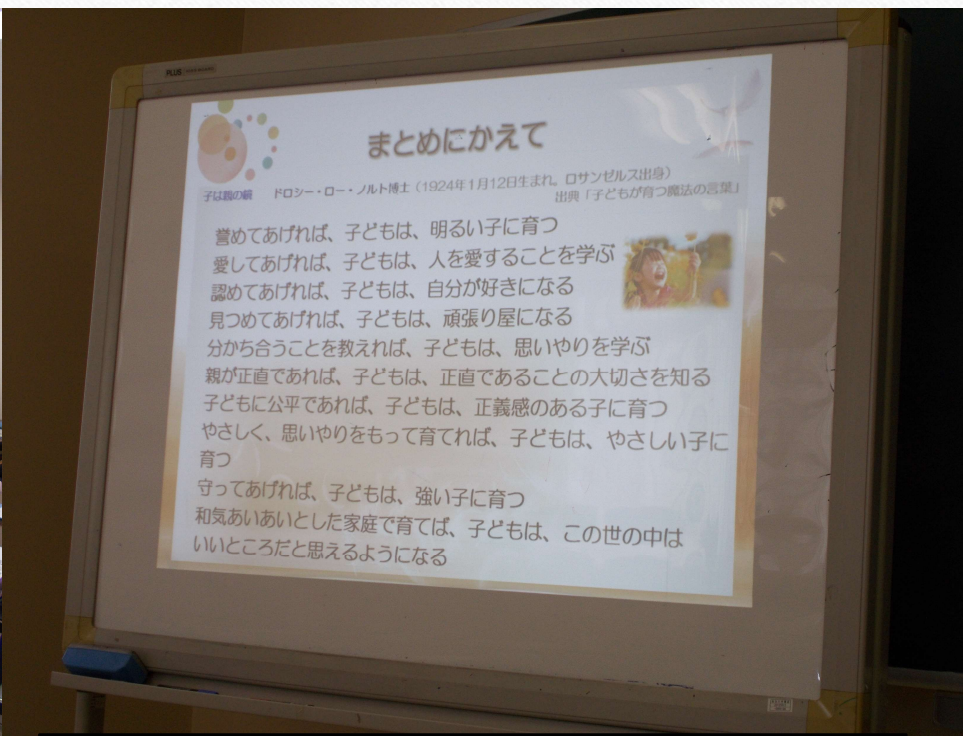
10月 講演会

いまどきの「こども」 ～いじめ問題の現状と課題～

講師 加古川市教育委員会 教育相談センター 堀之内 健志



講演風景



ドロシー・ロー・ノルト博士の教え

11月 若い夢フェスティバル「うどん店」出店



8時 テント設営



10時 開会式

出血サービス 200円で提供



うどん店全景



200円うどん食事風景

笑顔が美しいイベント



ココロン会員



完売した最後のお客様

最後のお知らせ

修了生の役目

- ころ豊かな人づくり500人委員OB会東播磨 2000円／年
- 加古川ココロンクラブ(加古川市民) 2000円／年

東播磨OB会と地元市町(加古川ココロンクラブ)の両方に加入して活動
団体活動・個人活動の双方で活動

ご清聴ありがとうございました